



宮崎労働局発表  
令和3年10月29日

【照会先】  
宮崎労働局職業安定部  
(担当)  
部長 小川 和人  
職業対策課長 田之上 睦子  
(電話) 0985-38-8824

### 宮崎労働局における雇用調整助成金の支給決定状況について

～延べ約2万5千件の支給決定を行い、  
雇用の維持を支援した労働者数が29万人(延べ)を超えました～

宮崎労働局(局長 田中大介)は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業主に対する雇用調整助成金の支給決定状況について、以下のとおり取りまとめましたのでご報告します。

< 雇用調整助成金の支給申請件数及び支給決定件数(10月22日現在(速報値)) >

- ・支給申請件数(①): 25,561件
- ・支給決定件数(②): 25,088件
- ・支給決定率(②/①): 98.1%
- ・休業対象労働者数(延べ人数): 293,400人

< 2週間前申請(10月4日～10月8日分)の処理状況 >

- ・支給決定を行ったものの平均処理日数(土日含む): 9.3日(10月22日現在(速報値))

< 雇用調整助成金の申請状況と雇用保険被保険者数の分析 >

① 雇用調整助成金の申請状況について

雇用調整助成金の申請件数は、1月の県独自の緊急事態宣言の影響により3月に申請件数のピークを迎えたが、感染者数の減少もあり、4月以降は1,300件程度で推移。

しかし、7月下旬より新型コロナウイルス感染症の再拡大が進んだことから、9月は申請件数が大きく増加した。今後、8月から9月末で発令された「まん延防止等重点措置」及び「宮崎県独自の緊急事態宣言」の影響が懸念される。

【令和3年1月から令和3年9月までの申請件数の動き】

R3.1	R3.2	R3.3	R3.4	R3.5	R3.6
1,259 (15.1)	1,590 (26.3)	2,060 (29.6)	1,368 (▲33.6)	1,361 (▲0.5)	1,376 (1.1)
R3.7	R3.8	R3.9			
1,395 (1.4)	1,403 (0.6)	1,553 (10.7)			

(※) 括弧内は前月比増減率を示す。

② 雇用保険被保険者数（各月末）の推移（単位：人）

雇用保険被保険者数は、ほぼ一環して 30 万人前後で推移。

【令和3年9月までの雇用保険被保険者数の動き】

R2（月平均）	R3.4	R3.5	R3.6	R3.7	R3.8
301,939 (0.1)	299,918 (0.5)	302,560 (0.3)	303,835 (0.3)	303,693 (0.3)	303,018 (0.2)
R3.9					
303,043 (0.2)					

（※）括弧内は前年同月比増減率を示す。また雇用保険は31日以上の雇用見込みがあり、週所定労働時間が20時間以上である場合に加入が必要となる。

<雇用調整助成金とは>

- 雇用調整助成金とは、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者に対して一時的に休業等を行い、労働者の雇用の維持を図った場合、事業主が労働者に支払った休業手当等の一部（一定の要件を満たす場合は全部）を助成する制度。
- 令和2年4月から適用されている新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金の特例措置については、5月以降、段階的に縮小を行うという方針のもと、「緊急事態宣言の実施区域」と「まん延防止等重点措置区域」以外の地域について、助成額と上限額がいずれも引き下げられており、現在の助成内容は12月末まで継続することとなっている。なお、令和4年1月以降の助成内容については、11月中に本省より示される予定。